

【教養講座】

これからの持続可能な都市のデザイン(その2)～都市・交通・コミュニティ～

2019年5月22日(水)～6月19日(水)(計5日間7.5時間)

〈講座概要〉

公共交通を軸としたコンパクトシティ政策で先端を走る富山市。この政策は、富山のみならず、他の地方都市においても、今後目指すべきひとつの方向性であると考えられています。この講座では、人口減少や少子高齢化が急速に進みつつある日本の地方都市において、公共交通やそれを取り巻くコミュニティがいかに地域の未来を支えるのかについて考えます。

◆募集定員	20名
◆受講対象者	一般市民(高校生歓迎)
◆実施場所	富山駅前 CiCビル5階 大学コンソーシアム富山「駅前キャンパス」研修室
◆受講料	6,300円(受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。)
◆テキスト	なし
◆その他	なし
◆申込方法	受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。 なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。
◆申込期限	～5月10日(金)まで
◆申込み・問合せ先	〒930-8555 富山市五福 3190 番地 国立大学法人富山大学研究振興部社会貢献課 TEL(076)445-6956 FAX(076)445-6033 E-mail: lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

◆講座内容

回数	期日	時間	題目	講師氏名	所属・職名
1	5月22日(水)	18:30～20:00	路面電車とLRT	本田 豊	理工学研究部 (都市デザイン学)・教授
2	5月29日(水)		鉄軌道と都市の関係	金山 洋一	理工学研究部 (都市デザイン学)・教授
3	6月5日(水)		コンパクトシティ政策は世界的な潮流	中川 大	理工学研究部 (都市デザイン学)・教授
4	6月12日(水)		みんなで創り、育て、維持する地域の公共交通	猪井 博登	理工学研究部 (都市デザイン学)・准教授
5	6月19日(水)		多様性の回復～国,都市,コミュニティ	高柳 百合子	理工学研究部 (都市デザイン学)・准教授

◆備考

- ①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
- ②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから5単位が認定されます。